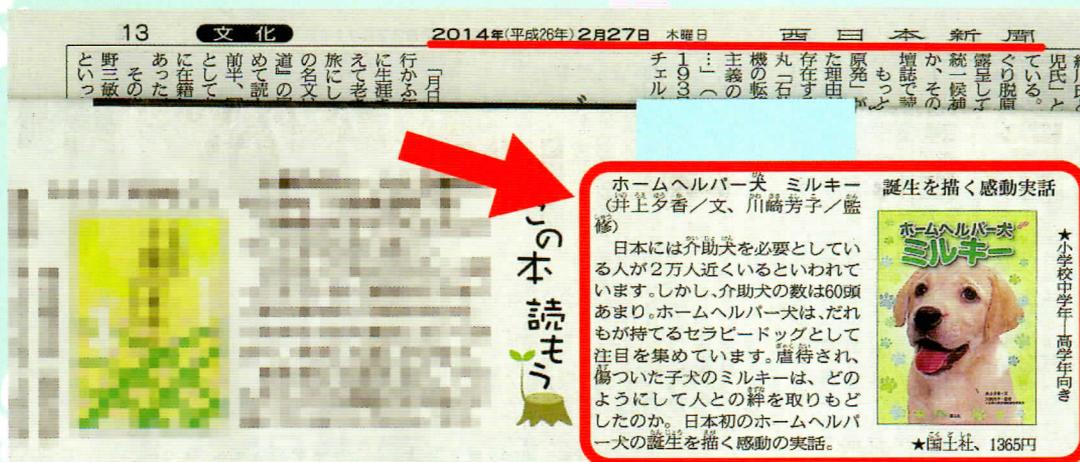


「ホームヘルパー犬®ミルキー」の本が出版されました。



2003年に身体しょうがい者補助犬法ができ、介助犬たちは、電車やバス、公共の建物にはいれるようになりました。その一方でこまったことも起こりました。盲導犬をのぞく介助犬たちは、厚生労働省が認めた団体が行うむずかしい試験に合格しなければ、介助犬としてはたらくことができなくなってしまったのです。さあ、たいへん。日本ではじめての介助犬として認められていたグレーデル号が、なんと、試験に落ちて、落第犬となってしまいました。ユーザーの野口さんも、グレーデル号もがっかり！もう電車にのることも、図書館にはいることもできません。そういう状況のなか「自分の飼い犬を介助犬にしよう！」という運動がうまれてきました。公共の建物にはいれなくても、乗り物にのれなくても、身近なところで、介助してくれる介助犬を必要としている障害者はたくさんいます。そこでホームヘルパー犬という制度ができました。ミルキーはその第一号です。

介助犬、ホームヘルパー犬にはこんな事ができるんですよ

- 🐾 ドアチャイムをピンポン！と鳴らせるよ。
- 🐾 鼻先や口をつかって、ベッドや車いすに、ご主人の足をのせられるんだ。
- 🐾 おかしのふたも、口でひっぱって、すっぽん！ビニール袋も、ぴりっ！
- 🐾 ドアだってあけられる。「はい、オープン！」「はい、クローズ」クローズって、英語でしめるってことだよ。
- 🐾 わりばしをわったり、ペットボトルもあけられる。ご主人に、ボトルをもって
- 🐾 もらって、犬歯をつかってねじるんだ。ご主人は、指先に力がいらないから、とっても助かるって。
- 🐾 まだまだできる。
- 🐾 レンジがとまったら、とびらをあけて、なかみをもっていく。
- 🐾 マジックテープをびりびりとはがしたり、てぶくろをぬがしてあげたり。
- 🐾 そうそう。床におちたものも上手にひろうよ。カードやなんか・・・
- 🐾 それから、新聞をとったり、郵便物をとったり
- 🐾 あれ、これってふつうの犬にもできるんだっけ？
- 🐾 このほかにも介助犬は、パートナーの状況によって、いろいろなことができます。
- 🐾 買い物。子守。見守り。電車の乗り降り。エレベーターに乗るときにどういう位置に車いすを入れるか。さがしものも得意です。携帯電話。めがね。手帳、カギなど。ぬぎすてた靴下や衣類をひろう。